

【三八】 八戸市立白銀小学校

内容① 学校司書との連携

昨年度から学校司書が配され、学校図書館の環境整備や図書の修理などが行われていた。今年度は、学校司書と連携を深め、学校図書館のさらなる活用を図るために次のような活動を行った。

(1) ブックトーク

学級担任がお願いしたテーマに合わせて、学校司書がブックトークを行った。

(2) 学校図書館の使い方

借りたい本の探し方や図書の分類のきまりなどの説明を、学校司書と司書教諭等が協力し、学年に応じて行った。

(3) 市立図書館との連携

学校にある本だけでは冊数や種類が足りなかった場合に、先生方の依頼を受け、学校司書が市立図書館から本を借りてきた。

内容② 本の紹介カードの展示

長期休業に読んだ本の中から自分のおすすめしたい本を選び、「本の紹介カード」を書く活動を全校で行っている。これまで学校図書館の壁面に掲示していたが、今年度は、より児童の目に留まりやすいように学年ごとにまとめて図書室のテーブルの上に置いて展示した。

成果と課題

- 児童や先生方に学校司書の取組を知ってもらうことができた。
- 学校司書と連携したことによって、児童の学習の理解が深まったり、主体的な読書活動につながったりした。
- 学校司書の専門的な知識を生かした図書資料のレファレンスを行ってもらうことができた。
- 友達が書いた本の紹介カードを見て興味をもち、同じ本を借りる児童が見られるようになった。
- 学校司書と学級担任がコミュニケーションをとる時間が確保できなかつたり、授業の関係で一緒に活動できなかつたりした。
- 学校図書館の蔵書が少なく、児童にとって魅力的な図書が少ないため、図書の充実を図っていきたい。



(1) 学校司書によるブックトーク



(3) 借りてきてもらった本を選ぶ児童



②本の紹介カード